

当科を受診された患者さまへ

当科では一般社団法人日本透析医学会 保険委員会の調査に協力しております。

本調査の対象者に該当する可能性のあるかたで、調査に利用または提供されることを希望されない方は、下記までお問い合わせください。

調査名	血液透析用カテーテル挿入術に至る手技時間及びそれにかかる医療コストの調査
当院の調査責任者	秋田大学医学部附属病院 血液浄化療法部（泌尿器科） 准教授 齋藤 満
他の調査機関及び 責任者	一般社団法人 日本透析医学会 保険委員会 委員長 竜崎 崇和 (東京都済生会中央病院 副院長 腎臓内科部長)
本調査の目的	現在、血液透析用カテーテルの挿入手技は診療報酬の包括化（定額化）の範疇に入っており個別に請求することができません。このため本調査で、実際にかかる医療コストの算出する基礎データを取ることにより適正な医療費の算出を行い、今後厚生労働省への働きかけを行うことが目的です。
調査の方法	●対象となる患者様 当院で血液透析などの体外循環に必要なカテーテルを挿入する患者さま ●調査する内容 手術室占有時間、手術所要時間、医師数（執刀医+協力医師数）およびその経験状態（研修医、5年以下、専門医、指導医）、 看護師数（機械出し+外回り）、技師数、使用物品
調査情報の提供方法	院内で匿名化された調査内容を集計部署に電磁データで送る。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、調査成果は学会等で発表の可能性ありますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。個人情報は当院の個人情報管理者が当院内で厳重に管理します。
本調査の資金源 (利益相反)	費用は発生いたしません。データ処理に費用が発生した場合、一般社団法人日本透析医学会が負担します。
お問い合わせ先	問い合わせ先： 日本透析医学会事務局 E-mail: manager2@jsdt.or.jp 調査担当：一般社団法人日本透析医学会保険委員会 副委員長 深澤瑞也（山梨大学医学部 血液浄化療法部部長） ☎ 055-273-9643